

安全と安心の暮らしを守る 環境、エネルギー対策

新たななる進展へ 企業、自治体で活発な動き

広島県は多種多様な製造業の集積だけでなく、未利用エネルギーの宝庫という一面もある。県は再生可能エネルギーの導入促進に力を入れており、中国電力グループと共同でメガソーラー発電を事業化するなど取り組みを強化している。太陽光だけでなくハイ

オマズや廃棄物発電、小水力、風力などについても将来目標を定めた。また電気自動車普及の環境として充電インフラの整備を進めている。一方、政策だけでなく企業の動きも活発だ。製造業が集積しているところでは、環境・エネルギー関連企業の集積も進んでいるというところだ。太陽電池・太陽光発電関連産業、次世代自動車関連の企業群、発光ダイオード(LED)関連産業など枚挙にいとまがない。もちろん電力・ガスなどエネルギー企業も先進的な取り組みを行っている。こうした動きを紹介する。

地域還元型メガソーラー

20年間で13億円を還元

広島県 & 中国電力

広島県は、2014年度からメガソーラー(大規模太陽光発電所)によって得られる収益を地域に還元する。中国電力グループと設立した有限責任事業組合が、未利用県有地3カ所に第1期6600㎡の発電施設を建設し、14年度約2000万円を収益を見込んでいる。12月中旬に地域への還元事業の具体策を決める方針。

電力買取り制度は、事業者を国民、企業が賦課金によって支える仕組みで「不公平が内在する」と指摘。県が主体となってメガソーラー発電を行って、収益を地域に還元することにしたい。約1万㎡の施設を造り、20年間で約13億円の還元を目標としている。還元策を検討段階で、コスト的に「各家庭に直接還元」の実現は無理と判断、地域を通じて還元する。全県的な省エネ啓発の県民運動

の展開、省エネ活動に取り組む団体などの省エネ活動の促進、省エネ設備の導入の促進、3案を取りまとめている。10月中旬に県民の意見取りまとめ、12月には事業の具体化をし、14年度予算要求する。県と中国電力、同グループのエネルギー・ソリューション・アンド・サービス(E.S.S.)広島市中区で「ひろしま再生可能エネルギー推進有限責任事業組合」を設置。第1期として庄原市内に2500㎡、竹原市内に9000㎡の太陽光発電施設を建設中。また東広島市内に1000㎡、2200㎡(系統連係継続手続き中)の建設を予定している。初期投資約22億円は県が5億4000万円、E.S.S.が2億7000万円、中国電力が7000万円を出資、13億円を地元銀行から借り入れる。



庄原太陽光発電所

広島ガス

多様な要望に応えるGHP

東日本大震災以降、節電や電力負荷の平準化の観点から、建物の熱源におけるベストミックスの必要性が再認識されている。2013年5月に改正された省エネ法では、ピーク時の電力需要平準化が掲げられており、その有効な手段として改めて注目されているのがガス空調だ。とくに、ガスヒートポンプエアコン(GHP)は省エネ、安心、安全のソリューションとしての役割を果たすべく、近年さらなる進化を遂げている。

2011年4月に販売を開始した「GHPエグゼア」はスマート

& 超高効率ヒートポンプとも呼ばれる、一次エネルギー消費量、二酸化炭素(CO₂)排出量ともに従来から最大約20%の削減を実現する新世代ガス空調。その省エネ効果はもちろん、部屋ごとの個別冷暖房、静運転音、燃料補充の手間やにおいの解消という快適性の向上を実現できる点や、電力ピークの抑制により、受電設備の軽減、電力基本料金の低減といった経済性の面から、商業施設やビルオーナーから支持されている。

さらに、2012年4月からは、停電時にも運転可能な電源自立型

「GHPエグゼア」は省エネの受注を開始。室外機にバッテリーを内蔵、停電時にはガスエンジンで起動し空調を行うほか、照明や電話など、建物内の一部の電力を賄うことができる。非常時の安全・安心など、多様な要望に対応できる機器として、防災拠点となる可能性のある公共施設や学校、病院からも注目が高まっている。

広島ガスは、最新のGHPの営業活動を強化し、ガス空調のさらなる普及を目指していく。



エクセルプラス U-GB560S1SD

中外テクノス

CCS技術開発に注力

中外テクノス(広島市西区、福馬勝洋社長、0822-2995225)は、二酸化炭素(CO₂)削減技術分野に取り組んでいる。環境調査・分析業の最大手として培ってきた技術を開発させ、CO₂の回収・貯留(CCS)技術、クリンコール技術(CCT)に関するCCSは発電所や工場から排出されるCO₂を吸収・回収し地下に貯留する技術。貯留には砂岩を多く含む層を選び、すき間に超臨界状態のCO₂を圧入する。上部

には遮蔽(しゃへい)層のある地質を選び、漏れいせぬ仕組みだ。CO₂削減の切り札として、国内外の各地で実証実験が行われている。

同社は第一弾として、九州大学が伊都キャンパス内で実施しているCO₂注入試験に参画している。CO₂濃度を測定するセンサー写真を設置し、24時間リアルタイムで測定しインターネットを通じて的確に把握する。システムはCO₂センサーを内蔵したモニターリングポストと太陽光発電を搭載した

電源ユニットから構成される。CO₂が地上に漏れ出すと、人体に影響を及ぼす可能性がある。よって確実に漏れ監視ができれば、より安全なシステム構築が可能になる。これに続いてカタマ・サスカチワ州の電力公社が進めるCCSプロジェクトに参画する計画。地上漏れ監視システムを提供する。実現すればCCS分野では世界初のモニターリングシステムとなり、CCSの課題のひとつである社会受容性の解決につながるという期待している。



モニタリングポスト

自然環境や、資源を大切にすることを
通じて、社会に貢献します

- 環境装置
- 省エネルギー
- 工業炉
- 金型他表面処理
- 耐火材販売他

株式会社 三建アクセス
SANKEN ACCESS CO.,LTD.

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-72
TEL (082) 249-1139 FAX (082) 248-2809
IP-PHONE 050-3531-1139
URL <http://www.sanken-access.co.jp>
E-mail: info@sanken-access.co.jp

WOOD ONE 木を育てている会社がつくる、キッチンです。

su:iji 無垢のキッチン【スイージー】

ウッドワンプラザ

Hiroden Heart

人と環境にやさしい企業をめざす
安全で快適に暮らせる街を創造するため、
これからも、環境対策やバリアフリー化を推進します。

広島電鉄株式会社 〒730-8610 広島市中区東千田町二丁目9-29
(電車テレホンセンター)082-242-0022 (バステレホンセンター)082-221-0050
<http://www.hiroden.co.jp/>

中外テクノス おかげさまで60周年
60th Anniversary

Smart Life Engineering
Smart technology, Smart future

おかげさまで、中外テクノスは60周年を迎えることができました。私達は、これからも総合検査会社として地球環境保全と産業の発展を見守り続けます。私達は常に「最適な技術」を考え、選び、追求しています。最適な技術の先に、Smart Lifeの実現を。

中外テクノス株式会社
www.chuga-tec.co.jp

本社 〒733-0013 広島県広島市西区横川新町9番12号 TEL.082-295-2222

品質新世紀

その「ごちそうさま」は、
あじかんですね。

あじかんの名前を知らない人も、あじかんのおいしさは、きっと知っています。きょう食べたお弁当で、きょう食べるかもしれないお弁当で、こだわりの味に出会ったら、どうぞ思い出してください。満足の笑顔の前には、いつもあじかんがあります。

厚生労働省・HACCP認定 ISO9001認証取得(生産部門)
株式会社 本じかん
本社 〒733-8677 広島市西区高工センター7丁目3番9号
TEL (082) 277-7010 FAX (082) 277-7330

レニアスは、「安全と信頼のモノづくり」を通して
人と地球に優しい未来を創造します。

RENIAS 株式会社レニアス

本社 〒729-0473 広島県三原市沼田西町小原200-76 TEL0848-86-1137 FAX0848-86-6377
東京営業部 〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-2-22 千代田ビル9F TEL03-3257-1137 FAX03-5297-8363

事業内容 輸送用機器及び特殊車両の部品、セキュリティ商品の開発・製造・販売

<http://www.renias.co.jp>

見のがすな!この企業と製品